

(参考抄訳)

**ダグラス・スティーンランド氏をスティーブ・ミラー氏の後任として AIG の取締役会長に指名、  
ミラー氏は取締役に留任**

ニューヨーク、2015年4月16日ー本日、アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、2015年7月1日付でロバート・S・ミラー氏の後任として、ダグラス・M・スティーンランド氏が非常勤取締役会長に就任すると発表しました。

ミラー氏は2010年7月からAIGの取締役会長を務めており、今回の交代はAIGのコーポレート・ガバナンス・ガイドラインで5年超の任期継続を原則として禁止していることに伴うものです。スティーンランド氏とミラー氏は、2015年5月13日に行われるAIGの株主総会における取締役再任候補です。

AIG取締役会において、ノミネーティング・アンド・ガバナンス・コミッティの委員長を務め、後任者の選定をリードしたスザンヌ・ノラ・ジョンソン氏は次のように述べています。「取締役会を代表して、2010年の取締役会長就任以来のミラー氏の不断の尽力と素晴らしいリーダーシップに感謝します。私たちは、スティーンランド氏の下で共に仕事をすることを楽しみにしています。」

ミラー氏は、「AIGの歴史に残るこの5年間に取締役会長を務めたことを誇りに思います。今後も取締役会で仕事をすることを楽しみにしています。」と述べています。

また、スティーンランド氏は次のように述べました。「AIGは世界中で企業や個人のお客様がリスクを管理し、機会を実現するお手伝いをすることによって、独自の役割を果たしています。今後もAIGは、透明性を維持し、堅実に会社運営を行い、ステークホルダーの皆様に評価される存在であり続けます。ミラー氏の後任として機会をいただいたことに深く感謝しています。」

スティーンランド氏とミラー氏は、2009年6月からAIG取締役会の一員となりました。スティーンランド氏は現在、レギュラトリー・コンプライアンス・アンド・パブリックポリシー・コミッティの委員長およびリスク・アンド・キャピタル・コミッティの委員を務めています。

スティーンランド氏はノースウェスト・エアラインズ・コーポレーションにおいて、2001年から2004年まで社長、2004年から2008年までCEOを務めていました。同社には1991年に入社し、エグゼクティブ・バイスプレジデント、チーフ・コーポレート・オフィサー、シニア・バイスプレジデント、ジェネラル・カウンセル等を務め、マネジメントの役割を担いました。スティーンランド氏は、デルタ・エアー・ラインズ・インクとの合併に伴い同社を退社しています。

# # #

AIGグループは、世界の保険業界のリーダーであり、100以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。AIGグループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供しています。また、米国では生命保険事業、リタイアメント・サービス事業におけるリーディングカンパニーです。持株会社AIG, Inc.はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIG, Inc.の追加情報については[www.aig.com](http://www.aig.com) |

You Tube :[www.youtube.com/aig](http://www.youtube.com/aig) | Twitter : @AIG\_LatestNews |

LinkedIn :<http://www.linkedin.com/company/aig> |を参照ください。

AIG とは、AIG, Inc.傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業ならびに一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ ([www.aig.com](http://www.aig.com)) を参照ください。全ての商品およびサービスは AIG, Inc.傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、実際の契約に準拠します。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供される可能性があります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。